

検索エンジン順位変動と動向（2018 年 5 月）

2018 年 5 月の検索エンジン順位変動（モバイル・PC）とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。



※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015 年 7 月よりモバイル版の観測開始

順位取得項目	内 容	
	モバイル版	PC版
ソース	弊社システムによる自然検索エンジン検索結果順位	
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)	
取得条件	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外	10件表示(50位まで、20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	450キーワード(9ジャンル×50キーワード)	
User Agent	iPhone	—

(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①ビッグキーワード		主要業界のビッグキーワード
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード		個人商店系キーワード(喫茶店、美容室など)と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出
⑤ビッグキーワード以外の単ワード		検索数の少ないキーワードを無作為に抽出
⑥Q&A系キーワード		OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出

業界別順位変動観測指標

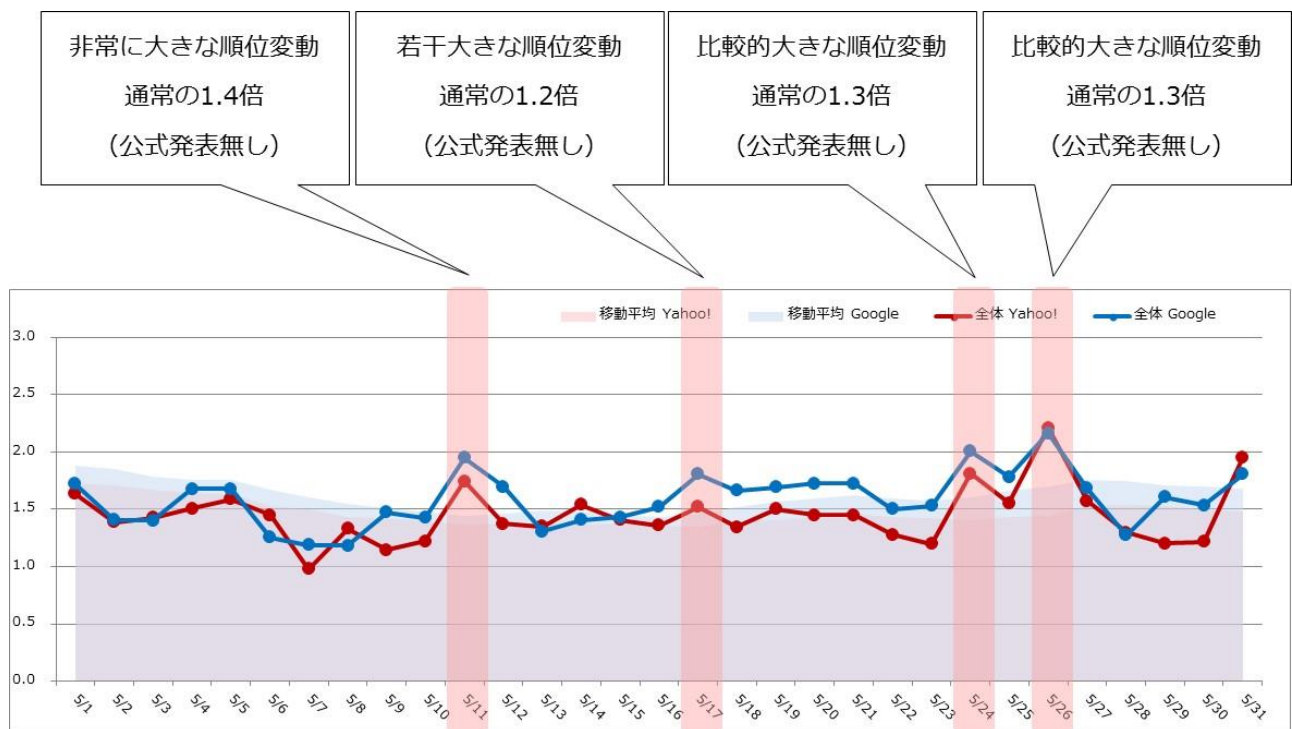
※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google検索(日本)、Yahoo!検索(日本)
取得条件	10件表示(20位まで) ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード(※)	864キーワード(6ジャンル × 約100~200キーワード)

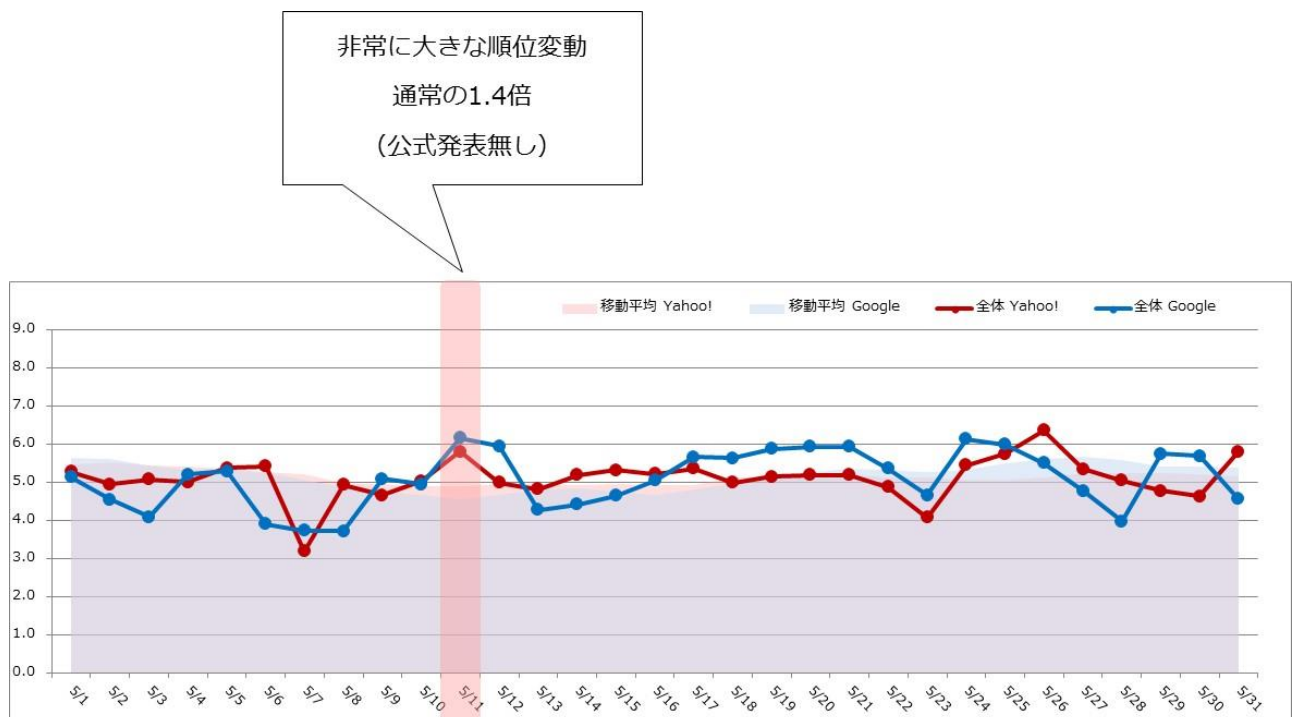
(※観測対象キーワード)

キーワード種		詳細
①人材	転職	転職系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単ワード、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単ワード	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単ワードの「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単ワード
④不動産	賃貸	賃貸系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード(ブランド名除く)から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融		金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出

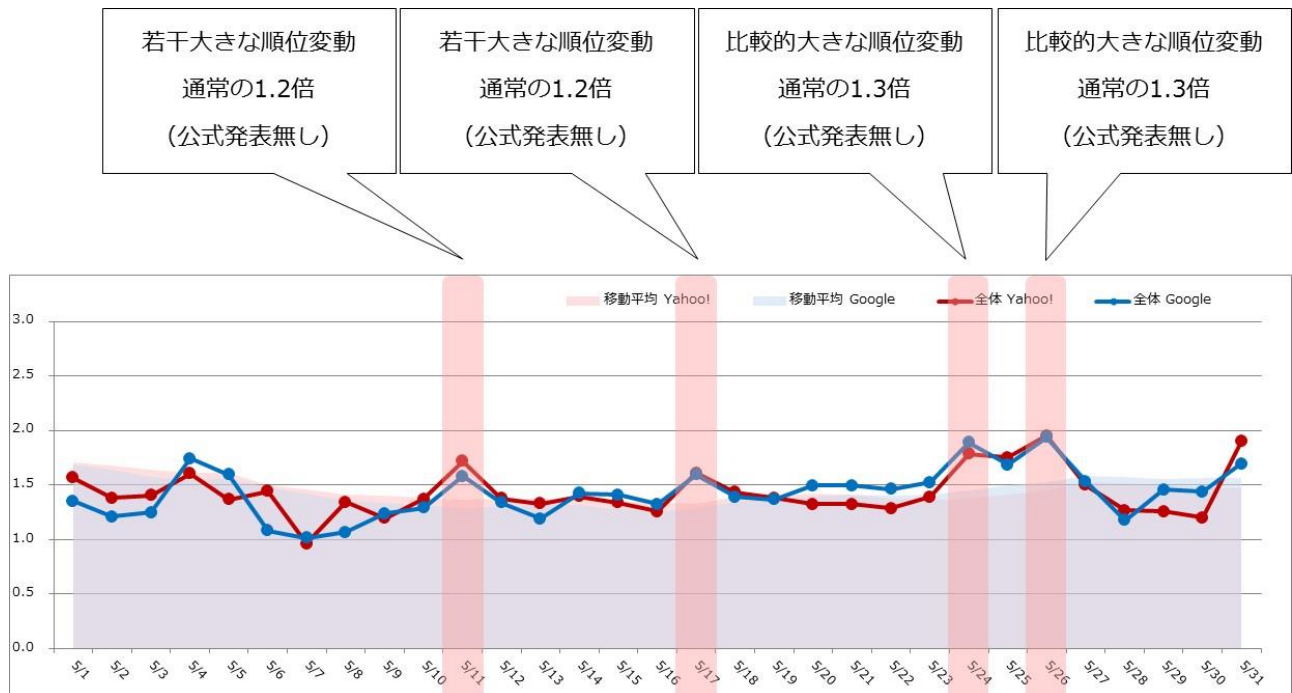
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで



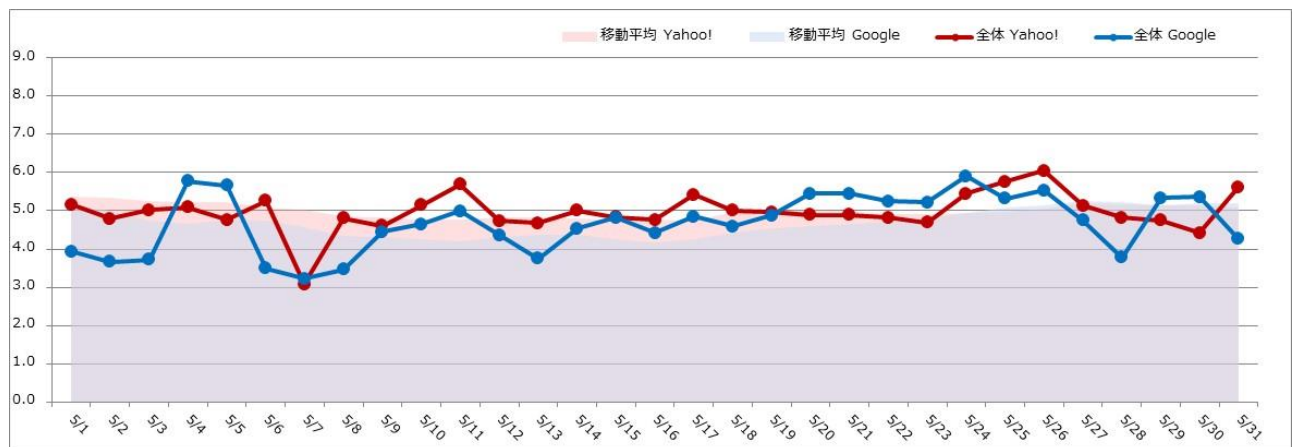
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 50 位まで



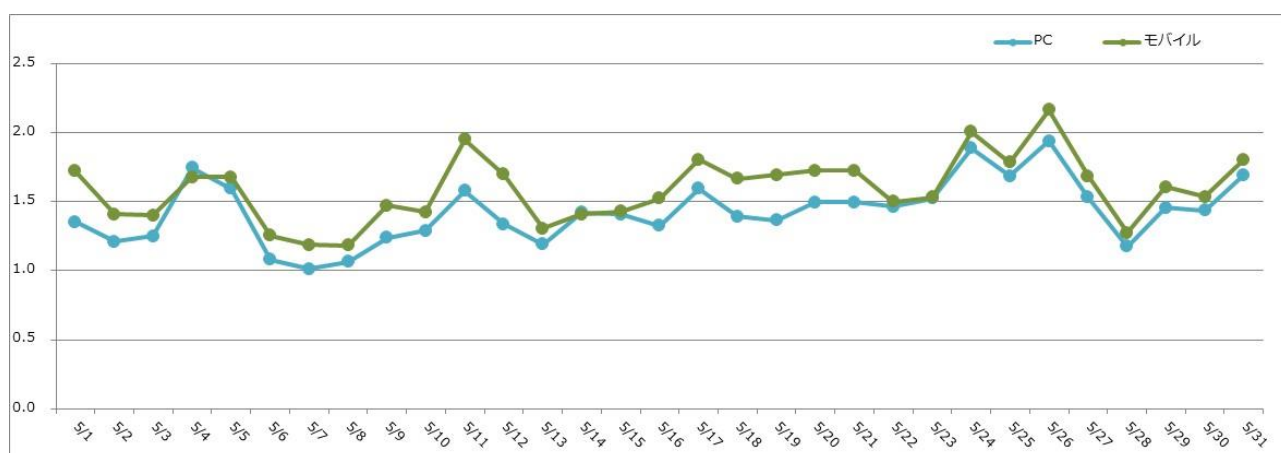
2018 年 5 月変動状況：PC 版 20 位まで



2018 年 5 月変動状況：PC 版 50 位まで



モバイル・PCの変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



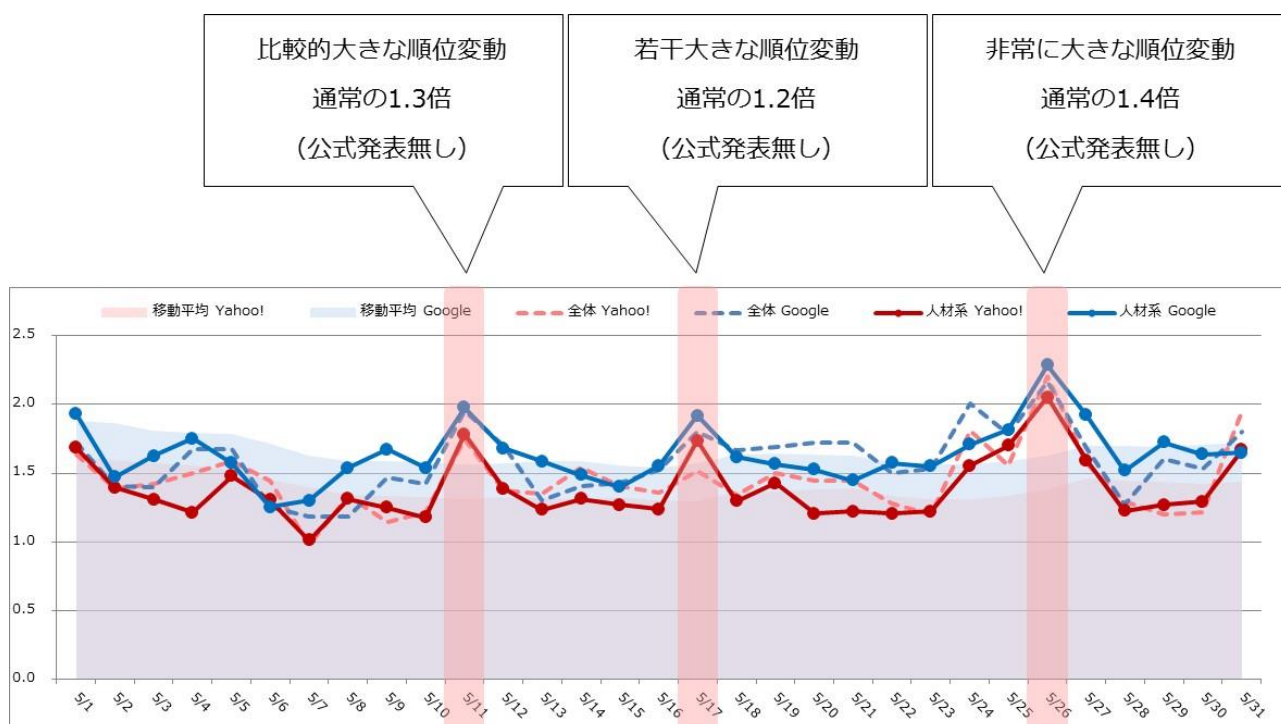
※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

業界別変動状況

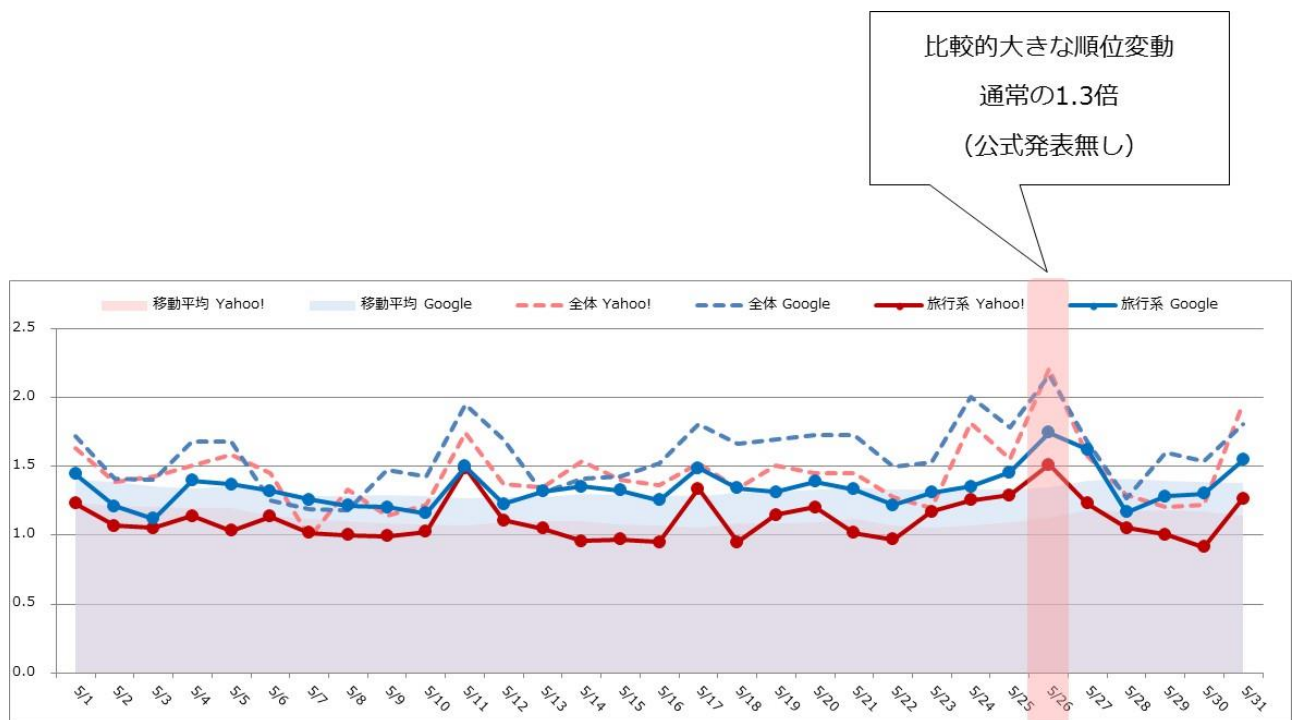
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況はモバイル版のみ掲載

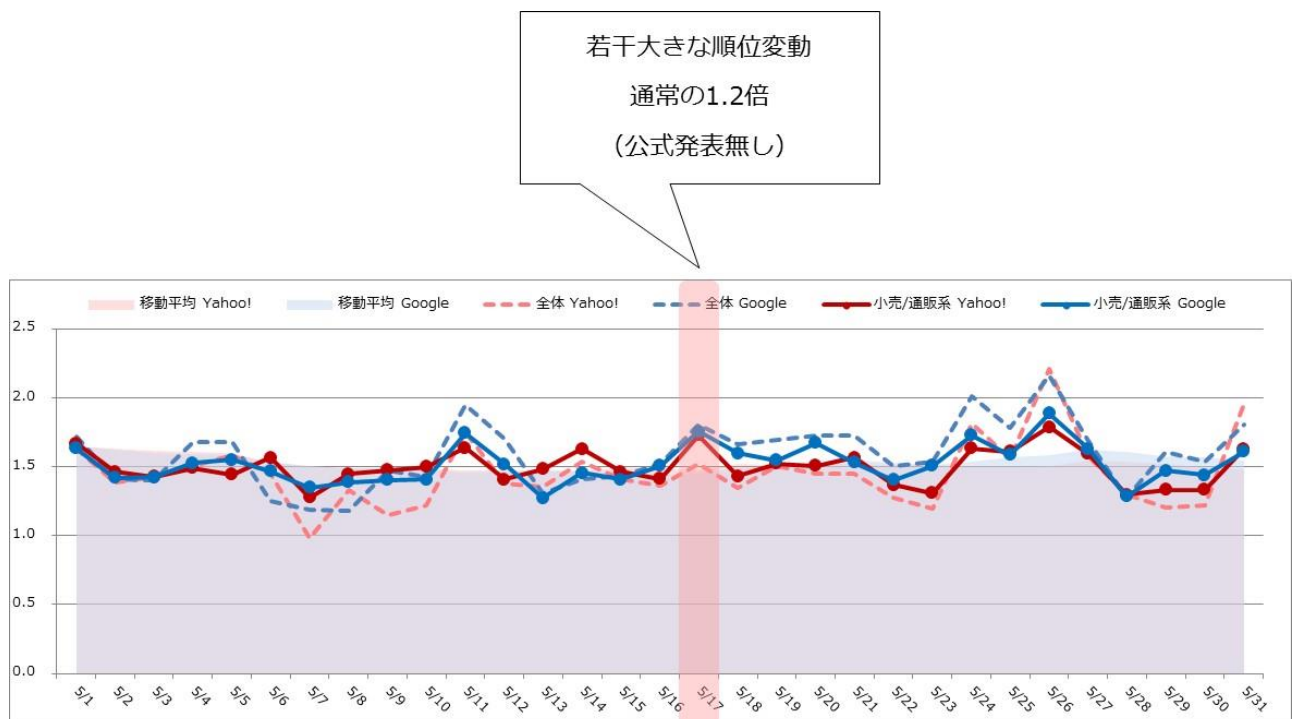
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：人材業界



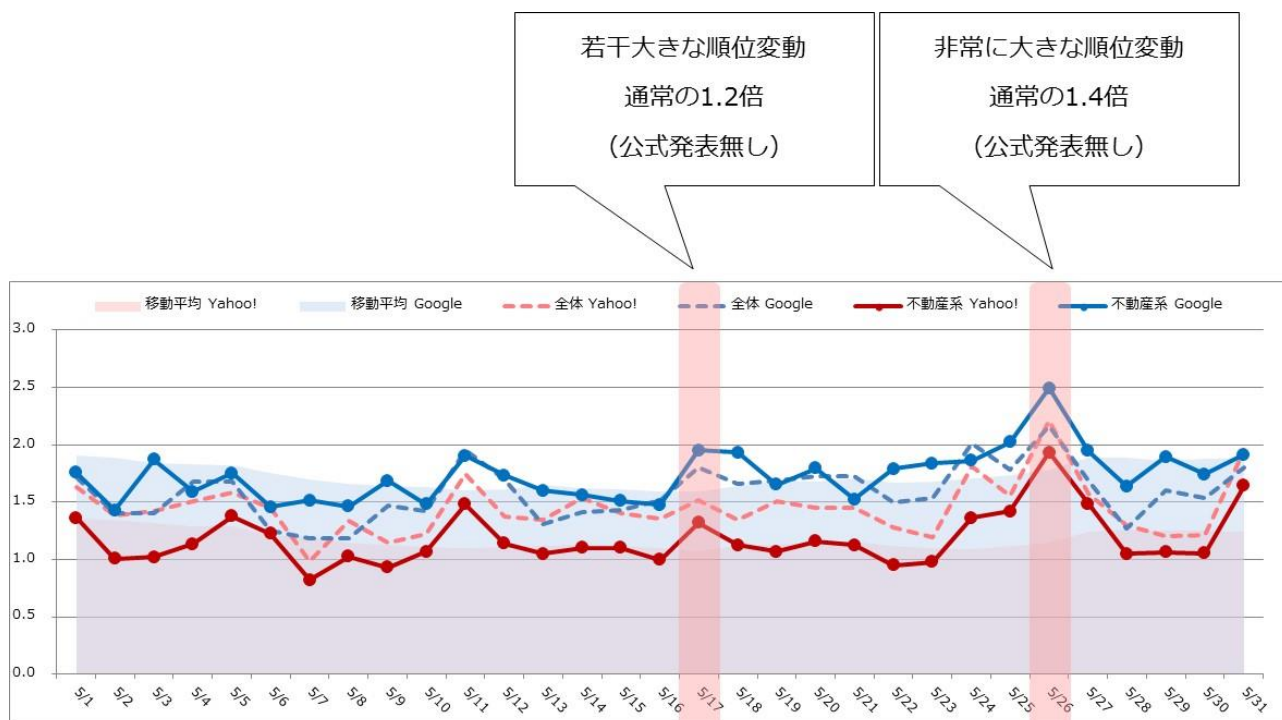
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：旅行業界



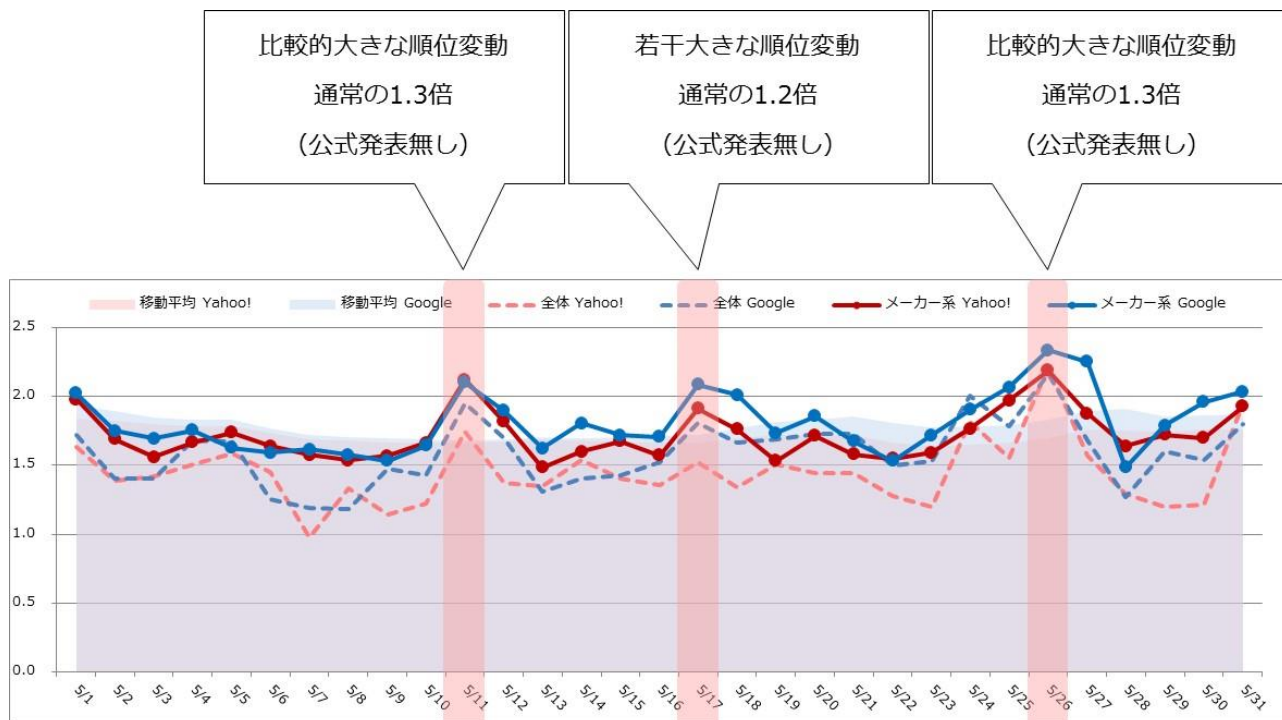
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：小売/通販業界



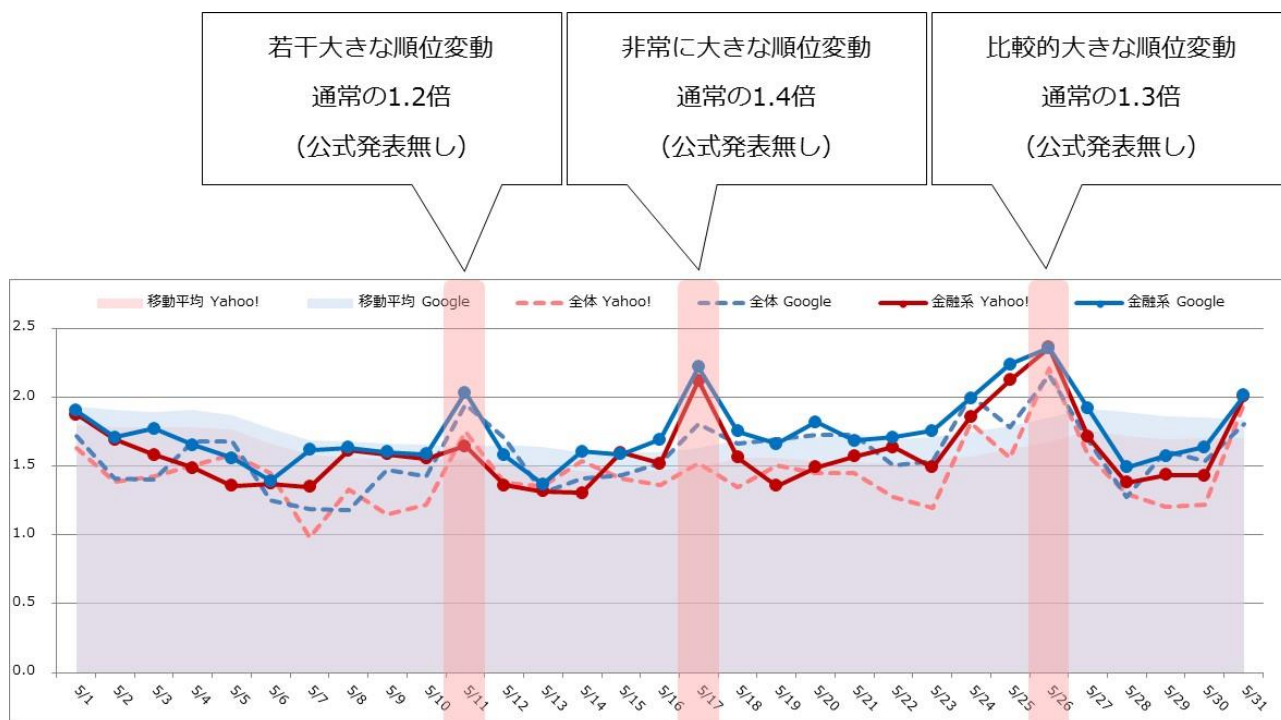
2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：不動産業界



2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2018 年 5 月変動状況：モバイル版 20 位まで：金融業界



2018 年 5 月 検索エンジン動向

2018 年 4 月 27 日

■米 Google、Job Posting のガイドラインを更新

2018 年 4 月 27 日、米 Google は Job Posting の掲載ガイドラインを更新しました。

更新内容は以下の通りです。

- ・ 期限切れの求人情報ページを Web サイトから削除
- ・ 求人詳細ページに構造化データを配置
- ・ Google 検索結果に表示される求人情報を求人詳細ページにも記載

なお期限切れの求人情報ページを削除する方法として以下の内容が示されています。

①次のいずれかの操作を実行する

- ・ validThrough プロパティを設定
- ・ Web ページを完全に削除 (404 または 410 のステータスコードを返す)
- ・ Job Posting の構造化データマークアップを求人詳細ページから削除

②ガイドラインの記載に従って、指定された URL に sitemap を送信

<https://webmasters.googleblog.com/2018/04/we-updated-our-job-posting-guidelines.html>

<https://developers.google.com/search/docs/data-types/job-posting#guidelines>

2018 年 4 月 30 日

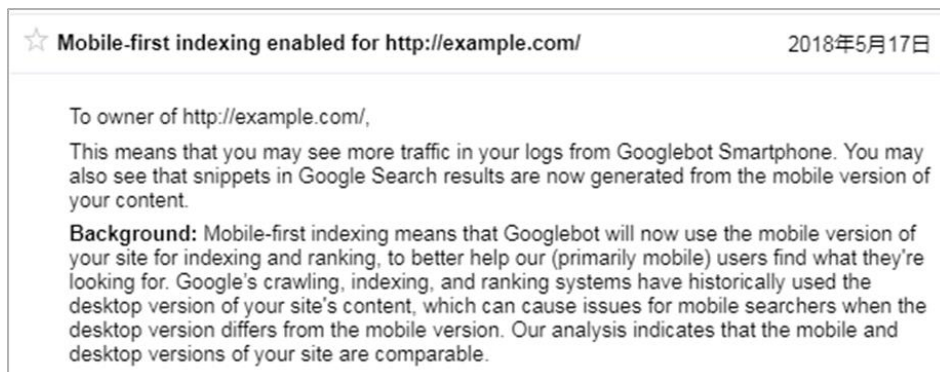
■米 Google 、MFI（モバイル ファースト インデックス）への移行開始の通知を確認

2018 年 4 月 30 日、準備が整った Web サイトから MFI への移行通知が届き始めていることを確認しました。また当社内においても、5 月 17 日に MFI 通知のメッセージを確認しました。

米 Google の John Muller 氏は 2018 年 4 月 26 日、27 日に開催された BrightonSEO（※）にて、MFI の移行を第一弾と第二弾に分けて行うこと、第一弾は少数の Web サイトを対象とし第二弾は大規模に実施する予定であると発表していました。

4 月 30 日ごろの通知は第二弾に該当するものです。

※英国のブライトンにて開催された SEO に関するカンファレンス



※当社に届いた MFI 通知メッセージ例

<https://twitter.com/searchliaison/status/984158676586979328>

2018 年 5 月 1 日

■米 Google 、ページスピード評価はデバイス別に実施

2018 年 5 月 1 日、米 Google の John Mueller 氏は検索の評価要因の一つであるページスピードはデバイス別に評価されると発言しました。

2018 年 4 月下旬から MFI への移行を本格的に開始していますが、デスクトップ検索結果のページスピードはデスクトップ版の Web サイト、モバイル検索結果のページスピードはモバイル版 Web サイトを評価することになります。

https://www.youtube.com/watch?v=krDW1DI_Z8

2018 年 5 月 10 日

■Google 、モバイル フレンドリー テストツール とリッチリザルト テストツール に新機能を追加

2018 年 5 月 10 日、Google はモバイル フレンドリー テストツール とリッチリザルト テストツール に新機能を追加しました。

各ツールに追加された機能は以下の通りです。

①モバイル フレンドリー テストツール：

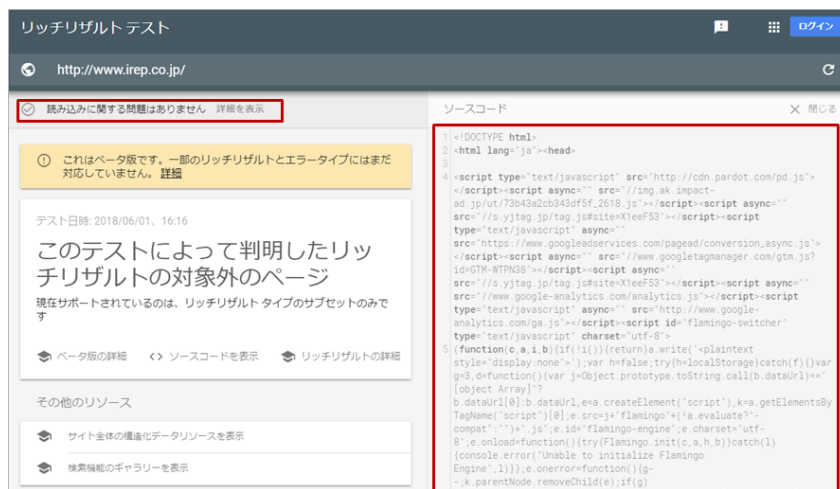
- ・モバイル用 Googlebot が読み込めないリソースの確認
- ・モバイル用 Googlebot がレンダリングした後の HTML コードの確認

②リッチリザルト テストツール：

- ・PC 用 Googlebot が読み込めないリソースの確認
- ・PC 用 Googlebot がレンダリングした後の HTML コードの確認



① モバイル フレンドリー テストツール の結果例



② リッチリザルト テストツール の結果例

<https://twitter.com/googlewmc/status/994274013718265856>

<https://search.google.com/test/mobile-friendly>

<https://search.google.com/test/rich-results>

2018 年 5 月 15 日

■米 Google 、検索結果に表示される説明文の平均文字数を短縮

2018 年 5 月 15 日、米 Google の Danny Sullivan 氏は検索結果に表示される説明文が短くなる旨を発表しました。

米 Google は、2017 年 12 月 1 日に検索結果の説明文を長くする変更を実施し、その際は平均文字数を 160 文字程度から 230 文字程度まで増やしていました。その約 6 ヶ月後となる今回、再度の変更により短くなりましたが、結果的に 2017 年 12 月の変更時よりも長くなっていると Danny Sullivan 氏が発言しています。



※Google 検索 (www.google.com) にて「アイレップ」の検索結果の表示例

(上段が 2018 年 5 月 5 日時点、下段が 2018 年 5 月 6 日時点)

<https://www.seroundtable.com/google-shortens-search-snippets-25729.html>

<https://twitter.com/dannysullivan/status/996065145443893249>

2018 年 5 月の総括

2018 年 5 月の順位変動は、モバイル・PC 検索とも中旬から断続的に若干大きな順位変動が断続的に発生しました。

検索エンジンの動向では、MFI への移行の通知案内が始まり、本格的な移行を開始しました。その他にも Job Posting のガイドライン更新や、モバイル フレンドリー テストツール とリッチリザルト テストツールの機能追加や、Google 検索結果に表示される説明文の長さの変更などが実施されました。

■株式会社アイレップについて

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

—— 会社概要 ——

【社名】：株式会社アイレップ

【所在地】：東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番 3 号 恵比寿ガーデンプレイスタワー21F

【URL】：<http://www.irep.co.jp/>

【代表者】：高梨秀一

【設立年月】：1997 年 11 月

【資本金】：5 億 5,064 万円（2017 年 9 月末現在）

【事業内容】：

- ・ 広告代理事業
- ・ ソリューション事業
- ・ ツール事業
- ・ その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-5475-2720 FAX：03-5475-2725

【報道関係問い合わせ先】 広報担当 E-MAIL：pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp

※アイレップは、D.A. コンソーシアムホールディングスの 100%子会社です

■D.A. コンソーシアムホールディングス株式会社

【代表者】：島田雅也

【所在地】：東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 YGP タワー

【URL】：<https://www.dac-holdings.co.jp/>

【設立年月】：2016 年 10 月

【上場市場】：東京証券取引所市場第二部（証券コード：6534）

D.A.Consortium **holdings**